第二十二回 白謡会· 研究会番組 (錬声会)

於·久良岐舞台(〇四五一六二一一〇六三四)平成二十三年七月十六日(土)午前十時始

素 謡(歌仙会形式による)

ツレ 森 庸一 (前後共)

茂 シテ 長谷川次八 ワキ 小田切 威

賀

地頭・河野健三、副地頭・小島洋子

松 虫 シテ 小笠原久珠子 ワキ 橋本 鏡子

地頭・平户仁英、副地頭・舎川重隆

部 シテ 松嶋 總子 ワキ

葯

田

博

半

地頭・神埼克子、副地頭・松本幸子

ツレ 北島 大靖

シテ 佐川 武子 ワキ 中山

真秀

手

地頭・青山圭佑、副地頭・橋本鏡子

ツレ 越後貫 隆

シテ 高井 倫子 ワキ 小林 宏三

蝉

丸

地頭・山森和夫、副地頭・渡邉長壽

ツレ 山森 和土

葵

上

シテ

山口

健次 ワキ 吉原 昭三

ワキツレ 鈴木 紀子

地頭・亀田啓子、副地頭・青山圭佑

仕 舞

鬘 三野

仁子

玉

遊行柳夕七 中尾 四

善知鳥 神埼 克子花 筐狂 加藤千恵子

地謡・平戸、舎川、三武、渡邉、青山

仕 舞

鵜之段 鳥追舟 班 松 女ア 風 堤 美代子 斉藤千賀子 尾崎 糸井多倍子 純子

地謡・平戸、 舎川、 三武、 渡邉、 青山

素 謡

シテ 三武 孝 ワ

キ

舎川

重隆

頼

政

地頭・平戸仁英、 副地頭·渡邊長壽

トモ 竹 川 綾子

ツ V 棟居 禮子

1

シテ

二宮 惠磨 ワキ 森川 洋子

地頭·

西尾ま

っ

枝、

副 地頭

神埼克子

シテ 小島 洋子 ワ キ 渡邉 長壽

定

家

地頭 ・ 三武 孝、 副地頭 山口 健次

シ テ 菅原 秀子 ワ キ 本 幸子

融

地頭 橋本鏡子、 副地頭· 松嶋總子

附祝 言 (終演午後五時半頃)

注① 時節柄 (洋 浴衣など)でお出かけ下さい

注 ② 最初の素謡六曲は、歌仙会方式とし、切れ目なく謡いますので、 次の出番の方はご準備下さい。

注 ③ お役の方は通常のテンポよりも運んでお謡い頂きますが、 地謡はさらに速いテンポで謡って下さい。

注 ④ 仕舞の前に30分程度の休憩時間を取ります。

注 ⑤ 会の進行状況に応じて、 地謡の一部を省略させて頂きます。

注 ⑥ 昼食は各自で弁当などをご用意下さい。 また、 幹事の負担軽減 のため給茶は省略致しますので各自で

ペットボトルをご持参下さい。

注 ⑦ 会費は研究会の規定額に舞台料、 会計幹事にお支払い下さい。 乾杯費用 など 0 支出 0 一部を基本会費とし て加算させて頂きます。

注 ⑧ 楽屋にて簡単な暑気祓い懇親会を開催致します。

 $\widehat{7}$ 0 改)